

令和8年6月吉日

各位

(公社) 熊本県理学療法士協会
会 長 坂崎浩一
学術部部长 宇野 晃輔
研修班班長 富田 惇

令和8年度「第110回学術研修会（オンライン研修会）」のご案内

テーマ：股関節手術後のリスク管理と理学療法

講 師：瀧田 勇二 先生（白金整形外科病院 理学療法教育部長）

日 時：令和8年8月30日(日) 9:00～12:00 (180分)

形 式：Zoomによるオンライン研修会

対 象：理学療法士、作業療法士、その他医療関連職種

定 員：90名（定員になり次第締め切らせていただきます）

会 費：日本理学療法士協会 会員：熊本県士会員2,000円／他士会員3,000円

日本理学療法士協会 会員外：他職種3,000円／会員外理学療法士5,000円

単 位：①登録理学療法士更新 ⇒ 162 周術期の理学療法:3ポイント

② 認定/専門理学療法士更新 ⇒ 研修会:3点

【お申し込み】

日本理学療法士協会 会員

[日本理学療法協会ホームページ](#)もしくは[アプリ](#)よりお申し込みください。

セミナー番号 160730 ←[セミナー検索画面](#)で入力し検索下さい

申込期日：クレジットカード(8月20日)／口座振替(7月21日)／現金振込(8月1日)

※お申し込み後は、協会登録のメールアドレスに自動返信メールが配信されます。



【 JPTA セミナー検索 】

日本理学療法士協会 非会員

下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/QgfPm8eENJkuuqFr9>

申込期日：8月3日

お支払い：口座振込み（申し込み期日後にメールにてご案内します）

※お申し込み時に入力されたメールアドレスに自動返信メールが配信されます。

※申し込み確定は申し込み期日後に決定します



【 非会員 フォーム 】

※研修会前の連絡は「kpta217@gmail.com」よりメール配信します。

キャリアメールで受信できない場合がありますので、受信できるようにご設定ください。

問い合わせ先：桜十字病院 リハビリテーション部

村上 賢治 kumamoto.shinreha.kj@gmail.com

熊本県理学療法士協会 第110回学術研修会
『股関節手術後のリスク管理と理学療法』

【研修会内容】

大腿骨頸部骨折

- ✓ PTにとってのGarden分類の意義と落とし穴
- ✓ 大腿骨頭壊死の病態を理解する
- ✓ なぜ術後に術前のレントゲンを読むのか（Pauwels角の重要性）
- ✓ 大腿骨頭壊死回避のための0～12週のリハ戦略

大腿骨転子部骨折

- ✓ PTにとってのEvans分類の意義と落とし穴
- ✓ カットアウトを理解する（早期荷重、骨粗鬆症、他との関係）
- ✓ 術直後レントゲン画像のスクリューの位置からカットアウトを予測する
- ✓ 術後2～6週レントゲン画像のスライディング量からカットアウトを予測する
- ✓ カットアウト回避のための0～6週のリハ戦略

人工股関節全置換術

- ✓ 脱臼ハイリスク患者の選定
- ✓ 脱臼のメカニズムを理解する
- ✓ 術後のレントゲン画像から脱臼のリスクを読む
- ✓ リスク管理下での積極的関節可動域練習

肺血栓塞栓症（深部静脈血栓症）

- ✓ 深部静脈血栓症の基礎知識（リスク要因・発症時期・他）
- ✓ 早期離床が推奨される3つの条件（抗凝固療法、血栓サイズ、腫脹・疼痛）

【講師紹介】

瀧田 勇二（たきた ゆうじ）先生

（白金整形外科病院 理学療法教育部長）



【略歴】

2004年 平成医療専門学校（現：平成医療短期大学）卒業

2004年 白金整形外科病院入職

2008年 国際医療福祉大学大学院 修士課程修了

現職 白金整形外科病院 理学療法教育部長

【資格】

認定理学療法士（運動器）

【所属学会】

日本理学療法士協会

【書籍】

リハで読むべき運動器画像 メジカルビュー社 2017年 12月

【セミナー】

- ・リハビリテーションに活かす運動器画像の読み方と治療戦略（下肢編）～組織損傷を読み解き、運動機能を評価する～
- ・下肢骨折の理学療法～画像評価とリスク管理に基づく、臨床成績を最大化するための運動療法戦略～
など多数